

この取扱説明書を良く読んでご使用ください。取扱説明書は保管してください。
本器は理化学機器です。一般の方はご使用できません。本器は攪拌子を使って 2L の容器を 1
～6 個を同時に攪拌するための装置です。単動/連動運転ができます。水溶液の種類、量によ
って攪拌の状態が変わります。攪拌を各々の回転調節つまみで調節して使用します。

強力なネオジム磁石を使用しております。
No①の回転数がデジタル表示されます。No①を目安に②～⑥の回転を調整すると回転数が把
握できます。

仕様

攪拌容量	50mL～2L×6
回転数	約 80～約 1700rpm (水、2L ビーカーで使用の場合)
回転数表示	No①のみデジタル回転数表示
回転切替	単動／連動運転切替機能付
モーター・制御	DC ブラシ長寿命型・フィードバック制御
電源	AC100V,50/60Hz,2A 三芯接地プラグ付電源コード
使用環境	温度 4～37°C 湿度 85%以内 結露しないこと
攪拌台寸法	473×313mm・SUS304
外形寸法・重量	W478×D330×H73mm・5.8kg
付属品	40mm 攪拌子×6

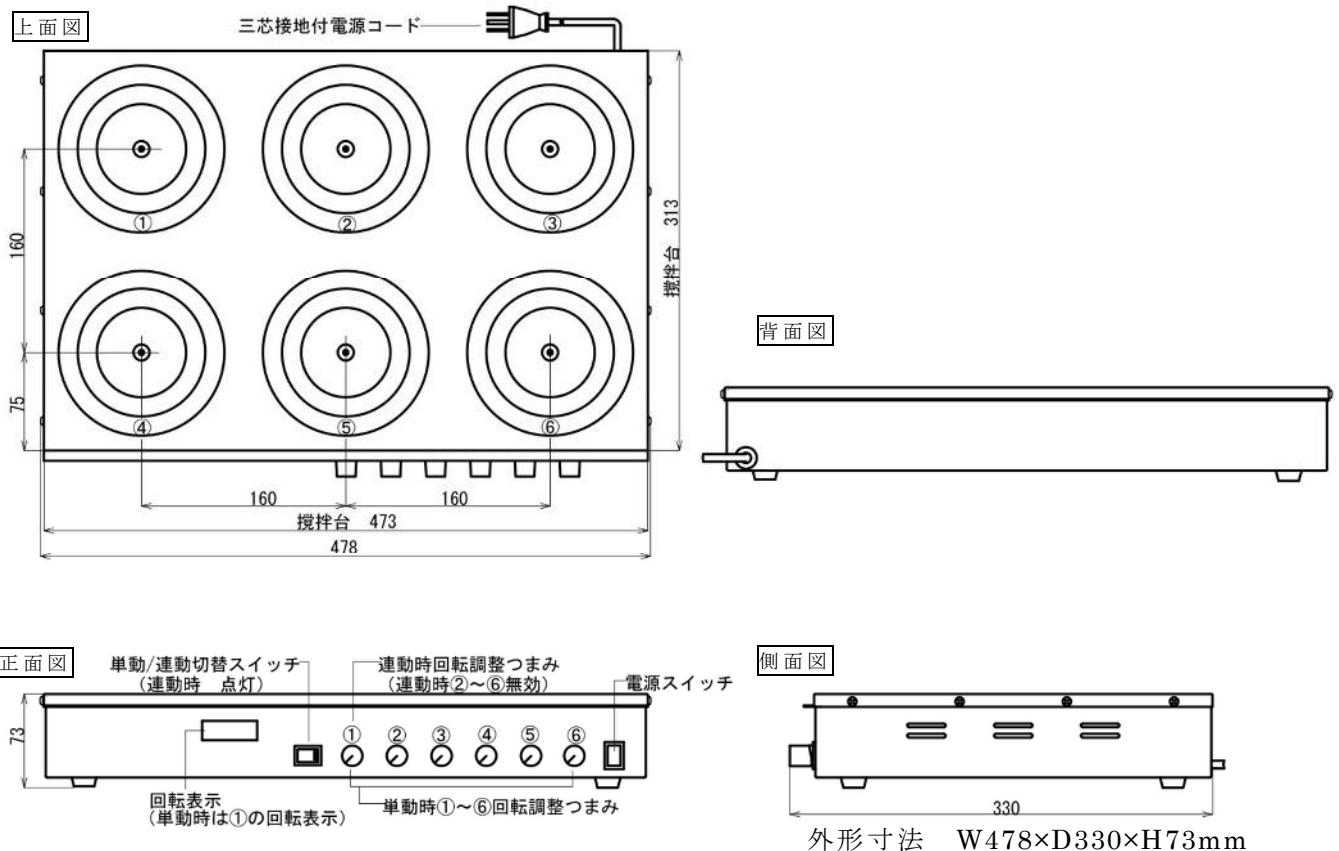
安全のための注意事項

- 防爆型ではありません。引火性、爆発性のあるガスの雰囲気中では絶対に使用しないでください。火災、爆発の原因となります。
- 電源は AC100V,2A 以上とれる接地付コンセントに直接差し込んでください。三芯接地付コンセントがない場合も、必ずアースを接続してください。
- 接地アダプターの使用は電源プラグの緩み等による過電流で火災等、事故の原因になる場合がありますのでお避けください。
- 電源コードを束ねたまま使用しないでください。過熱、火災の原因になります。
- 水平に設置し、側面、背面に 15cm 以上の間隔を空けてください。
- 強磁力(ネオジム)に注意して下さい。時計、計測器等は近くにおかないでください。
- 回転を上げるときは徐々に上げてください。急激に回転をあげると攪拌子が飛び、容
器が破損することがあります。
- 本機に水溶液がかからないようにしてください。腐食、電装部の故障、特に漏電の原
因となります。
- 使用環境の範囲を越えて使用しますと動作不良、故障の原因となります。
- 使用しないときは、必ず電源プラグを抜いて保管してください。
- 雷がなり始めたら、電源スイッチを切り、電源プラグを抜いてください。
- 装置を分解・改造しないでください。漏電、感電、異常動作、火災等の事故の原因に
なります。
- 無人運転は行わないでください。

使用方法

1. 電源スイッチの OFF と 6ヶ所の回転調整つまみの MIN.を確認し電源プラグを AC100V 接地付コンセントに差し込みます。
2. 付属の攪拌子を静かに容器に入れ、攪拌台の各々の番号の中央に置きます。
3. 電源スイッチを入れると、回転表示が点灯します。
単動／連動切替スイッチを使用目的側に押します。
単動運転：単動／連動切替スイッチを単動にします。
①～⑥のつまみで各々の回転速度を調整します。
- 連動運転：単動／連動切替スイッチを連動にします。橙色のランプが点灯します。
回転速度は①の赤キャップのつまみで 6か所全ての速度の調整を連動して行
うことができます。
4. 回転調整つまみを時計方向に回して必要な回転に調整します。
連動時は①の回転調節つまみで、単動時は各々の回転調節つまみ単独で調整できます。
回転調整つまみと攪拌台の番号を確認して調整してください。左側の回転表示は①の回
転数を表示しています。単動時は①の回転数の攪拌状態を目安に②～⑥の攪拌の調整を
してください。
5. 使用後、必ず電源のOFFを確認し、電源プラグを抜いて保管してください。

機器構成図



保証・故障・修理

1. 通常の使用における故障については、お買い上げ後 1年間無償保証します。
印刷の汚れ、剥がれ、外装の傷等、また、落下による破損、消耗品の交換等については、
保証いたしかねますのでご了承ください。
2. 使用中、異常が発生した場合直ちに運転を中止し、販売店にご連絡ください。
製造番号もあわせてご連絡ください。